

蒼天

Volume 10
2011.05.

会長からの ごあいさつ

新緑の候、同窓会員の皆様におかれましては、益々ご清祥の事と存じます。平素は瓜生山同窓会の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、この三月に発生しました東日本大震災において、被災された皆様に深く哀悼の意を表しますとともに、亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

この瓜生山同窓会も、おかげさまで今年とうとう発足10年目を迎えることとなりました。十年一昔という言葉もありますが、瓜生山同窓会はこのわずかに10年の間にも、通信教育部の卒業生が加わり、現役学生たちが準会員として加わり、そして各地に新しい支部が次々と発足されました。しかしながら、未だ構想段階な事業や、取り組めていないような事柄もまだまだたくさんあります。私たちにとってみれば、「もう10年」という思いと、

「まだ10年」という思いが入り混じった、でもとても感慨深い節目の年という感じがしております。

言うまでもなく、本学の置かれたこの京都は、日本が誇る歴史と文化のまちとして知られています。

街並み、言葉、料理、芸能など、京都には様々なものに深い伝統が根付いていることが誰の目にも分かります。そして、伝統とは絶え間ない「革新の連続」によつてのみ維持されるのだということも、また多くの人の思うところであります。今年10年目を迎えた私たちの瓜生山同窓会も、これまでの活動、そして今後の活動にあたり、「正常進化」などという言葉は自分たちからは使いたくありません。皆が驚くような革新を、常に続けていきたいと心がけています。今までにやってないことをやり続ける、それこそが歴史を生み、瓜生山同窓会ならではの伝統に繋がるものだと思っています。

この瓜生山は、これまでに数々の学生を育て、送り出し、その過程で様々なドラマを生み続けてきました。その中で青春を送ること

のできた身としては、東山三十六峰に連なるこの山に構えられたキャンパスに、笑顔も、涙も、真摯な努力も、滾るような情熱も、芸術という共通のテーマを通して私たち同窓生の抱く全ての感情が詰まっているように感じます。

できることならば、この瓜生山同窓会も、本学を卒業してキャンパスを離れた全ての同窓生にとつて、これからの人生を送る上で同じようなエモーションを喚起し続けられるような存在でありたいと思います。そのために、私たちは新しいことに取り組み続け、皆様との繋がりを太く多く持ち続けることを約束します。特に今年は、10年間培ってきた組織力を最大に発揮し、大きな爆発を起こしたいと思っています。次代のためのエネルギーを炸裂させます。是非「瓜生山」の動きに注目してください。必ずやお応えできると思います。

今年も、そしてこれからも、私たちの心の真ん中に瓜生山がありますように！

瓜生山同窓会 会長 菱田太郎

平成23年度総会案内

平成14年4月1日に瓜生山同窓会が発足し、今年で10回目の総会を迎えようとしています。昨年度は総会の開催、東京同窓会でのアートワークと屋形船、そして今年初めての広島大会が開催されました。通信教育部を始めとした、地域と年齢を超えたネットワークは素晴らしい、同窓会活動の場は全国へと広がっています。瓜生山同窓会の役員一同とりましては、これらの支部の報告を受け、おおいに触発されますとともに、コミュニティの大切さを再確認させていただいた1年となりました。

さて今年度も瓜生山同窓会を左記のとおり開催いたします。今年の同窓会の活動が、皆様にとりましても更に有意義に、また楽しめるものとなるよう本部もさらに努力してまいります。

正会員、準会員の皆様におかれましては、ぜひお誘いのうえご出席下さいますようお願い申し上げます。

総会のご出欠のご連絡につきましては、別添のFAX用紙にてご返事いただくか、同窓会のホームページの総会案内ページからご返信ください。

東京同窓会 開催

前々年度に開催しご好評だった「東京同窓会」を、去る2010年10月9日(土)に、新設された本学施設「外苑キャンパス」で開催しました。

【第1部】ではワークシヨップ「ニードルフェルトでカップケーキを作ろう!!」を開催。今巷で人気のニードルフェルトを、本学卒業生の北村奈世さん(京都造形芸術大学美術・工芸学科2001年度卒業 株式会社AVRIL勤務)を講師に迎え、羊毛と針を使いかわいいうカップケーキ作りを体験しました。

参加者は、卒業生とのお子様たち、さらに外苑キャンパスでスクーリング中の先生の飛び入り参加も含め、老若男女、のべ50名



にご参加いただきました。

【第2部】は品川の棧橋より屋形船に乗り込み、東京湾から都心の夜景を眺めつつの懇親会を開催。招待教員9名と約60名の卒業生とのお子様にご参加いただきました。懇親会では、先生方や卒業生との再会とともに、屋形船は関東在住の皆様にとっても非日常の空間であり、初対面の卒業生同士も自然に楽しく交流していただくことができました。

同窓会では今後も、東京近郊の卒業生が参加・交流できる事業を開催して参ります。東京同窓会の運営にご協力下さる卒業生も募集中です。

平成23年度 事業計画及び予算案

■平成23年度事業計画案および年間スケジュール(案)
【基】基本事業／【特】特別事業／【支】支部事業

平成23年
4月1日【支】岡山支部発足
4月下旬【基】平成20年度仮決算及び監査実施
4月10日【日】会報原稿締切
5月初旬【基】会報誌発行及び総会案内発送
6月11日【土】総会開催
6月13日【月】19日(日)
【支】福岡支部事業
6月18日【土】福岡同窓会
7月9日【土】10日(日)
【特】大人の遠足
8月下旬【支】美唄支部告知
10月1日【土】9日(日)
【支】美唄支部事業「アートワーク展」開催
10月上旬【支】札幌支部告知
11月中旬【支】北海道同窓会
【支】North Khas(卒業生作品展2011 in札幌開催
【基】中間決算および中間監査実施
12月上旬【基】中間報告会開催
平成24年
3月上旬【基】平成24年度事業計画及び予算案議

4月下旬【基】平成23年度仮決算及び監査実施
【支】静岡支部事業開催
【支】中部支部事業開催
【支】岡山支部事業開催
【支】広島支部事業開催
未定
未定
未定

平成23年度 瓜生山同窓会 予算書

収入の部	予算	備考
会費収入		
通学部	20,100,000	670名分
通信教育部	3,000,000	100名分
預金利息		
普通預金利息	1,500	
定期預金利息	60,000	
事業収入	20,000	
雑収入		
その他雑収入		
前年度繰越金	203,381,476	
収入合計	226,652,976	
支出の部		
総会費	3,500,000	総会費
役員会・幹事会費	3,500,000	役員会・会議費・交通費等
会報発行費	1,800,000	会報誌・封筒製作代金
会報郵送費	1,500,000	会報誌郵送・封入作業手数料
事業費		
OB・OG振援助費	800,000	
Web同窓会費	600,000	Webサイト更新・メンテナンス
支部活動費	4,000,000	支部事業支援諸経費
分科会費	1,000,000	
卒業記念品費	650,000	
事務用品費	50,000	
通信費	250,000	
予備費	500,000	
次年度繰越	208,502,976	
支出合計	226,652,976	

本部事業：瓜生山同窓会発足10周年を迎える本年は、本部事業の総会をメイン事業に、活躍する卒業生と、準会員の在学生と幅広い交流を通じ今後の当会発展をも見据えた活動を目標とする。

支部事業：新たに岡山支部を設置。札幌・美唄・福岡・静岡・広島は暫定。中部と岡山は本部との連携のもと開催予定。

支部活動活発化に伴い、キャラバン同窓会の開催を見送り、支部活動に重点を置く予定。

特別事業：……発足10周年を記念し、大人の遠足と称し北海道利尻島において会員の親睦をはかると共にワークシヨップを開催予定。

その他……役員会、幹事会、支部会議開催適宜。会則改定。またご好評頂いている学内・春秋座の卒業生優待制度も続行。定期的にweb更新作業(事業告知、展覧会情報等)。分科会・OB展等の会員援助事業。等 以上

平成22年度

事業報告

〔基〕＝基本事業 〔特〕＝特別事業
〔支〕＝支部事業

平成22年

5月20日〔支〕九州支部会議開催

5月28日〔基〕役員会開催

6月12日〔基〕役員会開催

6月中旬〔基〕会報誌原稿締切

6月18日〔基〕立休・彫刻分科会

8月中旬〔基〕会報誌発行・総会案内発送

9月5日〔基〕瓜生山同窓会 総会

9月11日〔支〕九州同窓会開催

9月18日〔支〕26日〔支〕アートウェー

ブ陶&染織展 in 美唄

10月9日〔基〕東京同窓会開催

10月9日〔基〕10日〔特〕宮崎県・高鍋

城「としびアート」展

11月15日〔支〕20日〔支〕北海道同窓会開催

11月20日〔支〕中部地区同窓会

12月6日〔基〕役員会開催

平成23年

1月30日〔支〕静岡同窓会開催

2月19日〔支〕広島同窓会開催

2月20日〔基〕環境デザイン学科同

窓会開催

本部事業：昨年度からの継続事業であるwebリニールを確立。またここ数年かけて培ってきた支部単独事業が東京以外の支部でも始動しはじめることに伴い、企画から運営まで、支部へのサポートに重点を置く。

支部事業：各地で発足した中でも活発かつ運営可能とみなした4支部の個性を生かした企画を重視し開催する。また支部のない地区でもキャラバン同窓会を開催し、必要に応じて設置を検討。支部事業の企画の提出のない支部について、今年度は開催しないが、支部同士の情報交換の場を提供していく予定。

その他：役員会、幹事会開催適宜。会則改定。定期的にweb更新作業（事業告知、展覧会情報等）。分科会、OB展等の会員援助事業。等

瓜生山同窓会 総会

〔日時〕2010年9月5日（日）11時（受付開始10時30分）
／〔会場〕京都造形芸術大学人間館3F N A 302

第3回九州同窓会

〔日時〕2010年9月11日（土）
／〔会場〕ワークショップ・九州国立博物館バックヤードツアー 懇親会・太宰府天満宮参道界隈／参加教員 佐々木るり子（京都造形芸術大学通信教育部日本画コース准教授）

北海道同窓会

〔展覧会〕アートウェーブ陶&染織展 in 美唄／〔会期〕2010年9月18日（土）～26日（日）／〔会場〕アルテピアッツァ美唄／講演会・2010年9月26日（日）／会場・アルテピアッツァ美唄ストウディオアルテ／講師・上村博（芸術学科芸術学コース教授）

〔展覧会〕アートウェーブ展 in 札幌／〔会期〕2010年9月18日（土）～26日（日）／〔会場〕ギャラリー門馬／「オーブニングパーティ」日時・2010年9月18日（土）18時30分／会場・ギャラリー門馬／講師・山河尊志（京都造形芸術大学通信教育部洋画コース教授）

〔東京同窓会〕

〔日時〕2010年10月9日（土）
〔第1部〕ワークショップ「ニードルフェルトでカップケーキを作ろう」／京都造形芸術大学 外苑キャンパス
〔第2部〕懇親会／〔会場〕船宿三河屋／招待教員 鈴鹿芳康（京都造形芸術大学 美術工芸学科教授 奥田輝芳（京都造形芸術大学 美術工芸学科 洋画コース教授）川村悦子（京都造形芸術大学 美術工芸学科 洋画コース教授）八幡はるみ（京都造形芸術大学 美術工芸学科 染織コース教授）大石義一（京都造形芸術大学 環境デザイン学科 建築デザインコース教授）藤澤三佳（京都造形芸術大学 芸術教養教育センター教授）中原史雄（京都造形芸術大学 通信教育部 洋画コース教授）吉川充（京都造形芸術大学 通信教育部 陶芸コース教授 吉川佳英子（京都造形芸術大学 芸術教養教育センター准教授）

北海道同窓会

京都造形芸術大学OB〔North Kaos〕展2010〔日時〕2010年11月15日（月）～20日（土）／〔会場〕札幌時計台

ギャラリー2階

〔講評会〕札幌時計台ギャラリー（札幌市中央区北1条西3丁目）仲通 札幌時計台文化会館／講師・柴田純生（京都造形芸術大学美術工芸学科彫刻コース教授）

〔懇親会〕ホテルニューオータニ 札幌
京都・名古屋・岐阜・岐阜美術館 没後10年 三尾公三展」バス日帰りツアー 中部地区同窓会
〔展覧会名〕没後10年 三尾公三展／〔日程〕2010年11月2日（火）～2011年1月30日（日）
〔会場〕岐阜県美術館

第4回静岡同窓会

〔日時〕2011年1月30日（日）
／〔会場〕東海軒会館 6F 紫陽花／〔講師〕山田伸（京都造形芸術大学美術工芸学科日本画コース教授）

広島同窓会

〔講演会〕アートは面白い／広島地域から発信するもの／
／〔会場〕広島県立美術館 地下1階講堂／〔講師〕松井利夫（京都造形芸術大学空間デザイン学科教授）
〔懇親会〕〔会場〕広島県立美術館 1階レストラン「マルコポール」

第2回京都造形芸術大学・環境デザイン学科同窓会

〔日時〕2011年2月20日（日）
／〔会場〕京都造形芸術大学人間館本部棟 Galerie Aube

平成22年度 瓜生山同窓会 決算書

収入の部	予算	実績
会費収入	24,000,000	24,360,000
預金利息	245,000	276,876
事業収入	30,000	17,500
雑収入	0	0
前年度繰越金	193,394,904	193,394,904
収入合計	217,669,904	218,049,280
支出の部		
総会費	2,000,000	2,909,373
役員会・幹事会費	2,500,000	3,979,618
会報発行費	1,500,000	1,678,794
会報郵送費	1,500,000	963,072
事業費		
OB・OG展援助費	800,000	500,000
Web同窓会費	600,000	467,460
支部活動費	3,500,000	2,522,716
分科会費	1,200,000	842,314
卒展賞金	650,000	564,300
小計	6,750,000	4,896,790
事務用品費	50,000	49,409
通信費	250,000	190,748
予備費	500,000	0
中計	15,050,000	14,667,804
次年度繰越金	202,619,904	203,381,476
支出合計	217,669,904	218,049,280

監査報告書

2011年5月6日に、預金・証憑等を監査した結果、2011年度京都造形芸術大学・京都芸術短期大学瓜生山同窓会決算が事実に基づいて作成されていることを報告いたします。

監事 松居朋雄
監事 木田光三

大人の遠足2011

「瓜同で行く
利尻島ツアー」

開催!

日本最北の海へ



瓜生山同窓会発足10周年を記念して、大人の遠足「利尻島ツアー」を開催いたします。見たことのないようなダイナミックな大自然と一緒に体験しませんか?

7月9日(土)
7月10日(日)

1泊2日の弾丸ツアーです!

●Aコース

7月9日(土)午前10時集合

集合場所: 稚内フェリーターミナル(11時発のフェリーに乗船)

●Bコース

7月9日(土)午前7時45分集合

集合場所: 大阪国際空港(伊丹空港)(8時45分の便に乗ります)

※Aコース・Bコースの行程には役員が同行しますが、全国各地から参加される方は各自

で利尻島・ホテルアイランドリシリにご参集ください。

参加費用: 同窓会員・ご家族共、お一人18000円(宿泊、食事、ワークショップ、懇親会含)

※北海道利尻島までの往復交通費は含んでいませんので、各自が自力でご手配ください(航空チケットはなるべく早く手配されると割安になります)

○ワークショップ「みんなで楽しくライフマस्कを作りましょう」

講師: 柴田純生先生(総合造形コース教授)

○懇親会: 海の幸が盛りだくさん!

申込締切: 5月31日(火)別紙申込用紙にてFAXしてください。

我が母校の2011年度!!

新学科設立
今年度より通学部にて文芸表現学科・マンガ学科・プロダクトデザイン学科の3学科が新たに誕生。収容定員も変更され、さらに大きな大学へと進化します。

瓜生館建替え

白川通りに面する瓜生館の建替え工事が進行中です。新たに誕生する建物にはエレベーターが設置され、大階段の上、ピロティまで行くことが可能となります。これによって、至誠館の屋上までのバリアフリー化が完成いたします。また、展示期間も大幅に延長されます。

※各種情報が入りましたら、逐次ホームページにてご案内いたします。

瓜生山同窓会 役員一覧

〈役員〉

〈会長〉

菱田 太郎
大学: 彫刻1995年度卒

〈副会長〉

早野 素子
大学: 彫刻1994年度卒

〈副会長〉

北川 真理子
大学: 文化財科学1999年度卒

〈会計〉

片石 高幸
短大: ランドスケープデザイン1998年度卒

〈書記〉

山田 裕之
大学: 情報デザイン1995年度卒

〈庶務〉

渡部 隆志
短大: ビジュアルデザイン1998年度卒

〈庶務〉

北村 奈世
大学: 染織2001年度卒

〈庶務〉

富家 裕久
大学: 環境デザイン1995年度卒

〈顧問〉

日良 義夫
短大: イテリニサイ1988年度卒

〈監査〉

松居 朋樹
大学: 通信陶芸2001年度卒

〈幹事〉

村田 光三
大学: 通信陶芸2003年度卒

〈幹事〉

吉村 龍二
短大: 美術史1989年度卒

〈幹事〉

北川 真理子
大学: 文化財科学1999年度卒

〈幹事〉

奥村 真実
大学: 映像芸術2002年度卒

〈幹事〉

池田 聖子
短大: 映像1997年度卒

〈幹事〉

山本 容子
大学: 舞台芸術2005年度卒

〈幹事〉

信田 日本画
短大: 日本画
大学: 日本画
通信: 日本画
大学: 日本画
通信: 日本画

〈幹事〉

内藤 邦博
短大: 日本画
大学: 日本画
通信: 日本画
大学: 日本画
通信: 日本画

〈幹事〉

山本 芳正
短大: 洋画
大学: 洋画
通信: 洋画
大学: 洋画
通信: 洋画

〈幹事〉

分野 彰
短大: 立体
大学: 彫刻
大学院: 芸術表現彫刻

〈幹事〉

小林 博
短大: 立体
大学: 彫刻
大学院: 芸術表現彫刻

〈幹事〉

分野 彰
短大: 立体
大学: 彫刻
大学院: 芸術表現彫刻

〈幹事〉

分野 彰
短大: 立体
大学: 彫刻
大学院: 芸術表現彫刻

〈幹事〉

分野 彰
短大: 立体
大学: 彫刻
大学院: 芸術表現彫刻

〈幹事〉

分野 彰
短大: 立体
大学: 彫刻
大学院: 芸術表現彫刻

〈幹事〉

分野 彰
短大: 立体
大学: 彫刻
大学院: 芸術表現彫刻

〈幹事〉

分野 彰
短大: 立体
大学: 彫刻
大学院: 芸術表現彫刻